

平成29年度

事業計画書  
収支予算書

一般社団法人 日本ボランティアチェーン協会



平成29年度  
事業計画書  
(平成29年4月1日)

## 平成29年度 事業計画

自 平成29年4月 1日  
至 平成30年3月31日

### 1. 会員間コミュニケーションの緊密化

※会場等日程の詳細については6頁を参照

#### (1) 定例会議の開催

常務会・理事会の開催にあたっては、4月20日(木)、5月18日(木)、9月7日(木)、12月7日(木)、3月15日(木)の年5回開催する。

また、6月1日(木)に第52回通常総会、第51回全国大会、1月11日に賀詞交歓会を開催する。

#### (2) 事務局長会の開催

各チェーン本部の実務的な問題・課題、成功事例等を共有する場として、8月3日(木)、11月10日(木)、2月15日(木)の3回開催する。

### 2. チェーン運営に関連する情報・ノウハウの相互交流

#### 正賛研究交流会の開催

正会員、賛助会員相互のコミュニケーションを図り、会員相互のビジネス上の交流を促進する場として3回開催する。IT、流通外資、環境、防犯、災害対策、買物弱者対策などに関する各チェーンの取り組み事例及び研究を行う。4月20日(木)、9月7日(木)、12月7日(木)の理事会終了後に開催する。

### 3. 人材育成のための教育研修

#### (1) スーパーバイザー養成講座

ボランティアチェーン本部のスーパーバイザーや加盟店の役職員、卸売業のリテールサポート担当者、営業担当者を対象に第92回スーパーバイザー養成講座を下記の日程にて開催する。

本講座は、実践的な内容に重点を置いたトータル70時間に及ぶ研修により一流のスーパーバイザーを養成します。第1期～第4期を通じて小売店指導に必要な高度な知識と技術の習得を図り、小売店の経営分析、店舗の改装計画、経営計画の指導方法についてはグループワーキングによる実践教育を行っている。

募集人数は30名。

第1期：7月19日(水)～21日(金)

第2期：9月13日(水)～15日(金)

第3期：10月18日(水)～20日(金)

第4期：11月29日(水)

#### (2) VC交流セミナー開催

7月14日(金)神戸市においてVC交流セミナーを開催、神戸市役所及び小売市場連合会を講師に招聘し、地域商業の活性化事例について、意見交換及び視察を行う。

### (3) 酒類販売管理研修

6月の改正酒税法施行により、店頭におけるさらなる酒類の適正な販売管理及びコンプライアンス推進のため、会員の傘下加盟店、会員企業を中心に、広く一般酒販店に対しても全国各地において酒類販売管理研修を実施する。本年度は全国で200回開催、9,000名受講を予定。

## 4. ボランタリーチェーンに関する広報（公益目的支出計画対象事業）

### (1) 機関誌「Voluntary Chain」の発行

機関誌「Voluntary Chain」を隔月刊で発行する。各刊の編集に当たっては、ボランタリーチェーンの普及拡大のために、特に次のような諸点を考慮して内容の充実を図り、ボランタリーチェーンのPRと購読の拡大に努める。

#### 1) 協会活動

総会・全国大会、賀詞交歓会、常務会・理事会、事務局長会等の定例会議、VCフォーラム等の広報事業、ボランタリーチェーン実態調査、VC情報システム強化支援事業等の調査研究事業、スーパーバイザー養成講座、VC交流セミナー、酒類販売管理研修等の研修事業など当協会の活動内容を掲載する。

#### 2) 正会員・賛助会員情報

正会員・賛助会員間の情報交流のため、正会員の動向や活動内容、加盟店の成功事例、賛助会員紹介や新商品紹介（Promotion）等の情報コーナーを掲載する。

#### 3) 経営に役立つ情報

チェーン経営並びに加盟店活動に資するため、ボランタリーチェーンに係わる中小商業施策や法令改正等のVC関係省庁情報、流通BMSの動向、欧米VCや流通業界の最新動向、買い物弱者対応、環境・省エネ問題、物流問題、小売業の防犯対策など流通業に関連する最新の情報を随時掲載する。

### (2) ボランタリーチェーンフォーラムの開催

中小流通サービス業の生産性向上のためにボランタリーチェーンシステムのさらなる普及を目指し、ボランタリーチェーンフォーラムを7月13日（木）に神戸において開催。ボランタリーチェーンシステムの説明、国内外の事例等を紹介し、ボランタリーチェーンシステムの普及を図る。

### (3) ホームページの広報媒体としての充実

ホームページの内容のより一層の充実を図る。特にボランタリーチェーンの認知度を高めるような情報発信を積極的に行うとともに、正会員、賛助会員とのHP相互リンク、バナー広告等により、会員が一体となった総合的な情報発信を行う。

### (4) その他

業界紙で構成されるボランタリーチェーン記者会等マスコミと連携し、ボランタリーチェーン活動の普及、広報活動を推進する。

## 5. ボランタリーチェーンに関する調査研究（公益目的支出計画対象事業）

### (1) ボランタリーチェーン実態調査の実施

例年実施しているボランタリーチェーン実態調査を昨年に引き続き8月に実施する。今年度も調査対象チェーン数の増加に努め、調査結果は機関誌「Voluntary Chain」11月号に掲載する。

## (2) VC情報システム強化支援

今年度は各チェーンの情報化の実態とニーズを調査し、クラウド化する事により、一気に情報化の促進を図り、製造から消費者までの一気通貫のサプライチェーン化を目指す。また、その情報の利活用を通じさらなる生産性の向上に繋げる。

## 6. 組織拡大活動の推進

協会の会員増加に関し、退会会員の復帰促進に加え、従来小売業に限定されていたボランティアチェーンの範囲をサービス業に拡大することにより、幅広く新規会員の発掘による入会勧誘、新規ボランティアチェーンの組織化を行うことにより、会員の拡充に努める。

また、サービス業を含む会員の魅力を高めることにより、ボランティアチェーン取引企業及び関係諸団体の賛助会員としての入会についても引き続き取り組む。

## 7. 行政当局との協力関係の緊密化

### (1) 政策研究会の開催

経済産業省、中小企業庁、農林水産省等を交え、定期的に会合を設けることにより、各チェーンの実情を当局に伝え、中小小売店の生産性向上及び買い物弱者対策とボランティアチェーンの関連性等、より実効性のある中小小売業施策に繋げる。

5月18日(木)、9月7日(木)、3月15日(木)の理事会終了後に開催。

### (2) 行政当局とのコミュニケーションの強化

税制、災害復興支援、省エネ、環境保全、安全安心、コンプライアンス、酒類販売管理、インフルエンザ対策など諸問題に関し、当協会メンバーの実情、立場等に関し、正確な理解と的確な支援が得られるよう行政当局と密接に連携する事により、コミュニケーションの保持に引き続き努力する。

## 8. 関係他団体との協力関係

### (1) 諸団体の役員

引き続き以下の団体の役員として情報入手及び意見交換を行う

- ・経済産業関係  
国民生活産業・消費者団体連合会  
日本小売業協会  
一般財団法人流通システム開発センター  
一般社団法人流通問題研究協会
- ・農林水産関係  
生鮮電子化推進協議会  
公益財団法人食品流通構造改善促進機構
- ・その他  
特定非営利法人全国万引犯罪防止機構  
東京都安全安心まちづくり推進連絡協議会

### (2) 各協議会等に参加し、これらの場を通じて流通関係諸団体との密接な相互交流、情報交換に努める。

- ・経済産業関係  
商務流通関係団体定例懇談会、流通システム標準普及推進協議会、流通BMS推進協議会
- ・中小企業関係

- 全国小売商団体連絡協議会（全商協）、全国中小小売商団体連絡会（小売連絡会）
- ・友好団体関係  
上記の他、賛助会員の公益財団法人流通経済研究所、一般社団法人流通問題研究協会、一般社団法人公開経営指導協会、一般社団法人日本販売士協会等と連携しセミナー等の企画を行う。

## 9. 顕彰関係

当協会の活動を通じ、流通機構の合理化、中小小売商業の振興、更には我が国産業・経済の発展に大きな貢献をされた方々に対する叙勲、褒章、大臣表彰などに関し、関係当局への積極的な推薦、働きかけを行う。

一般社団法人日本ボランティアチェーン協会 平成29年度 主要会議・セミナー日程(案)

	日	曜日	時間	総会・賀詞交歓会 理事会・常務会		日	曜日	時間	その他セミナー等
会場				(芝)芝パークホテル (IC)インターコンチネンタル東京 (O)オーラム					
4月	20	木	11:00 13:30	第1回常務会(IC) 第1回理事会(IC)		20	木	15:00 17:00	第1回正賛研究会(IC) 第1回正賛交流会(IC)
5月	11 18	木 木	11:00 11:30 13:30 15:00	監事会(VCA) 第2回常務会(芝) 第2回理事会/決算(芝) 第1回政策研究会(芝)	決算 総会付議				
6月	01	木	13:00 15:00	第52回通常総会(芝) 第51回全国大会(芝)	役員改選				
7月						13 14	木 金	13:00	ボランティアチェーンフォーラム(神戸) VC交流セミナー(神戸) <small>第92回SV 第1期 7/19~22</small>
8月						03	木	15:00	第1回事務局長会(VCA)
9月	07	木	11:30 13:30 14:30	第3回常務会(IC) 第3回理事会(IC) 第2回政策研究会(IC)		07	木	15:30	第2回正賛研究会(IC) 第2回正賛交流会(IC) <small>第92回SV 第2期 9/13~15</small>
10月						25 ~ 27			<small>第92回SV 第3期 10/18~20</small> アジア小売業者世界大会(マレーシア)
11月						10 16 17	木 木 金	15:00 PM AM	第2回事務局長会 第17回中小小売商サミット <small>第92回SV 第4期 11/29</small>
12月	07	木	11:30 13:30	第4回常務会(芝) 第4回理事会(芝)		07	木	15:00 17:00	第3回正賛研究会(芝) 第3回正賛交流会(芝)
1月	11	木	14:30 16:30	新春記念講演(IC) 賀詞交歓会(IC)					
2月						15	木	14:00	第3回事務局長会
3月	15	木	11:30 13:30 15:00	第5回常務会(芝) 第5回理事会(芝) 第3回政策研究会(芝)	次年度事業計画				



平成29年度  
収 支 予 算 書  
(平成29年4月1日)

平成29年度収支予算

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	H29年度予算額	H28年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 入会金収入				
入会金収入	160,000	650,000	△ 490,000	
(2) 会費収入				
正会員会費収入	17,110,000	16,800,000	310,000	
賛助会員会費収入	17,840,000	18,440,000	△ 600,000	
特別会費収入	1,400,000	10,900,000	△ 9,500,000	
(3) 事業収入				
広報事業収入(公益目的)	8,600,000	8,900,000	△ 300,000	
調査研究事業収入(公益目的)	0	0	0	
教育研修事業収入	6,300,000	15,500,000	△ 9,200,000	
許認可事業収入	36,000,000	23,700,000	12,300,000	
(4) 雑収入				
受取利息収入	30,000	10,000	20,000	
雑収入	10,000	10,000	0	
事業活動収入 計	87,450,000	94,910,000	△ 7,460,000	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出	55,529,100	54,158,500	1,370,600	
① 広報事業支出(公益目的)	13,482,350	14,644,750	△ 1,162,400	
人件費	6,249,300	6,052,250	197,050	
諸経費	7,233,050	8,592,500	△ 1,359,450	
② 調査研究事業支出(公益目的)	1,933,100	906,500	1,026,600	
人件費	337,800	281,500	56,300	
諸経費	1,595,300	625,000	970,300	
③ 教育研修事業支出	5,422,750	15,676,750	△ 10,254,000	
人件費	844,500	422,250	422,250	
諸経費	4,578,250	15,254,500	△ 10,676,250	
④ 許認可事業支出	34,690,900	22,930,500	11,760,400	
人件費	13,174,200	10,415,500	2,758,700	
諸経費	21,516,700	12,515,000	9,001,700	

一般社団法人 日本ボランティアチェーン協会

科 目	H29年度予算額	H28年度予算額	増 減	備 考
(2)管理費支出	29,074,900	38,707,500	△ 9,632,600	
人件費	13,174,200	10,978,500	2,195,700	
役員報酬支出	5,826,600	5,889,000	△ 62,400	
給料手当支出	2,480,400	2,535,000	△ 54,600	
退職給付費用支出	0	0	0	
雑給支出	3,541,200	1,287,000	2,254,200	
法定福利費支出	1,326,000	1,267,500	58,500	
その他管理費	15,900,700	27,729,000	△ 11,828,300	
総会・全国大会費支出	1,700,000	11,600,000	△ 9,900,000	
賀詞交歓会費支出	1,570,000	1,570,000	0	
定例会費支出	2,450,000	1,740,000	710,000	
会議費支出	250,000	260,000	△ 10,000	
旅費交通費支出	1,580,000	480,000	1,100,000	
通信運搬費支出	468,000	468,000	0	
消耗品費支出	585,000	585,000	0	
新聞図書費支出	100,000	100,000	0	
光熱水料費支出	156,000	148,200	7,800	
賃借料支出	1,735,500	1,794,000	△ 58,500	
報酬手数料支出	1,000,000	1,000,000	0	
諸謝金支出	50,000	3,650,000	△ 3,600,000	
福利厚生費支出	200,000	180,000	20,000	
中小企業退職金共済支出	264,000	264,000	0	
租税公課支出	1,300,000	1,500,000	△ 200,000	
支払手数料支出	500,000	500,000	0	
リース料支出	499,200	436,800	62,400	
研修費支出	20,000	50,000	△ 30,000	
保守料支出	273,000	273,000	0	
諸会費支出	900,000	900,000	0	
雑支出	300,000	230,000	70,000	
事業活動支出 計	84,604,000	92,866,000	△ 8,262,000	
[事業活動収支差額]	2,846,000	2,044,000	802,000	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入 計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
退職金引当預金支出	734,716	768,156	△ 33,440	
什器備品購入支出	0	0	0	
ソフトウェア購入支出	0	1,800,000	△ 1,800,000	
投資活動支出 計	734,716	2,568,156	△ 1,833,440	
[投資活動収支差額]	△ 734,716	△ 2,568,156	1,833,440	
III 予備費支出			0	
当期収支差額	2,111,284	△ 524,156	2,635,440	
前期繰越収支差額	33,585,540	30,564,508	3,021,032	
次期繰越収支差額	35,696,824	30,040,352	5,656,472	

(注) 借入金、及び債務負担額は0